

電気エアレススプレー

3A0167B
JA

- 建築コーティングと塗装のポータブルエアレススプレー用 -

3300 psi (227 bar, 22.7 MPa) 최대 작동 압력



重要な安全情報

本取扱説明書に記された全ての警告および説明記事をよくお読み下さい。本書は大切に保管しておいて下さい。

関連マニュアル :



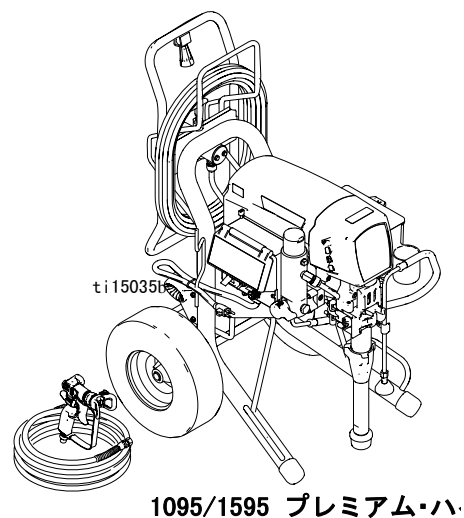
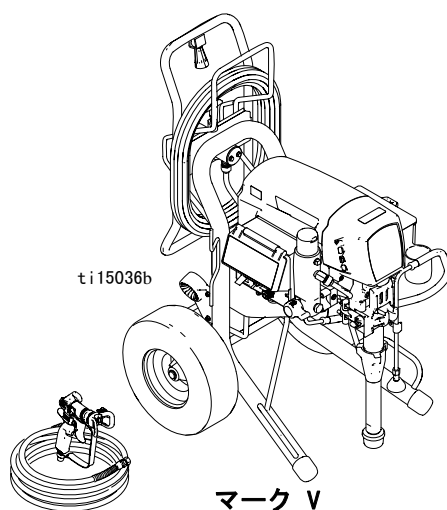
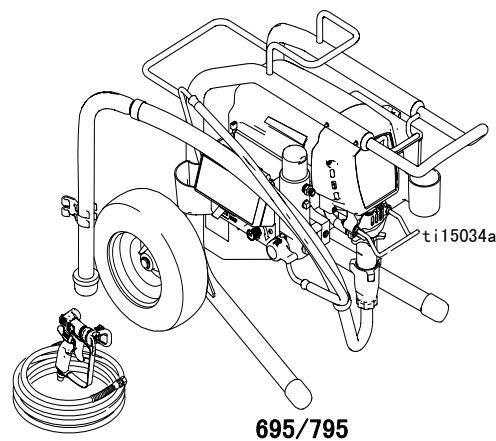
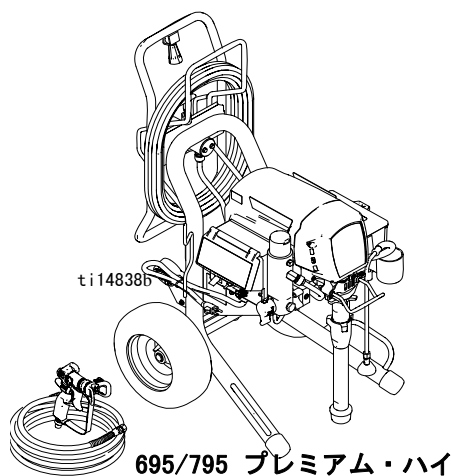
3A0157



3A0158



311861



型番：

型番：

695 ウルトラマックス III			
機種	クイック・リール	ハイ・ボーイ	ロー・ボーイ
258719	3	3	
258720		3	
258722			3
258872			3
258873		3	
258874			3
258876		3	
258877	3	3	
826124	3	3	
826125		3	
826127			3
795 ウルトラマックス III			
機種	クイック・リール	ハイ・ボーイ	ロー・ボーイ
258723	3	3	
258724		3	
258878	3	3	
258879			3
258881		3	
258882	3	3	
826128	3	3	
826129		3	
1095 ウルトラマックス III			
機種	クイック・リール	ハイ・ボーイ	ロー・ボーイ
258727	3	3	
258728		3	
258883	3	3	
258884		3	
258886	3	3	
826130	3	3	
826131		3	
1595 ウルトラマックス III			
機種	クイック・リール	ハイ・ボーイ	ロー・ボーイ
258763	3	3	
258764		3	
258765	3	3	
258766		3	
826132	3	3	
826133		3	
826134	3	3	
826135		3	
マーク IV			
機種	クイック・リール	ハイ・ボーイ	ロー・ボーイ
258729	3	3	
マーク V			
機種	クイック・リール	ハイ・ボーイ	ロー・ボーイ
258730	3	3	
258887	3	3	

警告

以下の警告は本機器の設定、使用、接地、維持、修理についてです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を、危険シンボルは手順自体の危険性を知らせます。これらの警告を参照して下さい。加えて、当てはまる場合は製品独自の警告が本取扱説明書にあります。

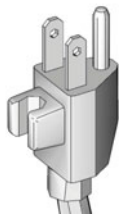
警告



接地（アース）

本製品は設置が必要です。短絡が発生した場合に、接地は電流の逃げ道の配線を提供して、電気ショックの危険性を減少させます。本製品は適切な接地プラグがあるアース線付きのコードを装備しています。このプラグは地域の各取締法に従って適切に設置され、又接地されたコンセントに差し込まなければなりません。

- 接地プラグの不適切な設置は電気ショックの危険を招きます。
- このコード及びプラグの修理及び交換が必要な時は、接地線をどちらの平刃端末にも接続しないで下さい。
- 設置線は絶縁された電線で、外側の表面が緑色で、黄色の縞が入るものも入らないものもあります。
- 接地の指示が完全に理解されない場合、又は製品が正しく接地されているかどうか疑問のある場合は、資格を持った電気技師あるいは修理員に問い合わせして下さい。
- 提供されたプラグを改良しないで下さい。コンセントに嵌らない場合には、資格を持った電気技師によって適正なコンセントを設置して下さい。
- 本製品は公称 120V の回路で使用される様に作成されており、下図に表わされるプラグに類似した接地プラグが付いています。



- 製品はプラグと同様の構造のコンセントにのみ接続して下さい。
- 本製品にはアダプタは使用しないで下さい。

拡張コード：

- 本製品には 3 本足の接地プラグと本製品のプラグを受け付ける 3 穴のレセプタクルが有る 3 線式延長コードのみを使用して下さい。
- 延長コードが破損していない事を確認して下さい。延長コードが必要な場合は、製品が引き込む電流に耐える最低限 12AWG (2.5 mm²) を使用して下さい。
- 規格が下回るコードの使用は電圧の低下、電力の損失と過熱を招きます。



警告

火災、爆発の危険

溶剤または作業場所中で気化した塗料のような可燃性ガスは、引火または爆発の恐れがあります。火災および爆発を避けるには：

- 直火あるいは引火の原因となる煙草、モータ、電気器具等の付近では、可燃性のもの、易燃性のものをスプレーしないで下さい。
- 器具の中を通るペンキあるいは溶剤は静電気を起こすことがあります。静電気はペンキ及び溶剤のガスがあると、出火もしくは爆発の危険をもたらします。静電気の放電及び火花を防ぐ為に、ポンプ、ホース・アセンブリ、スプレー・ガンを含むスプレー・システムの全部品及びスプレーを行う場所とその周辺の物は適切に接地しなければなりません。グラコの導電性の、あるいは接地された高圧エアレス・ペンキ・スプレーヤ・ホースをお使い下さい。
- 70° F (21° C) 以下の引火点を持つ物質で洗浄しないで下さい。水溶性の物質及びミネラル・スピリッツ系の物質のみをご使用下さい。お手元の液体についての詳細は、液体の代理店もしくは小売店に MSDS (製品安全データシート) をご請求下さい。
- 静電気の放電を防ぐために、全ての容器及び回収システムが接地されている事を確認して下さい。
- 接地されたコンセントに接続し、又接地された延長コードを利用して下さい。3極から2極へのアダプタは使わないで下さい。
- ハロゲン化炭化水素を含むペンキ及び溶剤を使用しないで下さい。
- スプレーを行う場所は充分換気をして下さい。付近に大量の新鮮な空気が流れる様にして下さい。ポンプ・アセンブリは換気の良い場所に置いて下さい。ポンプ・アセンブリにはスプレーしないで下さい。
- スプレーする場所では煙草を吸わないで下さい。
- スプレーをする場所では、電気のスウィッチ、エンジン、或いは同様の火花を出す様な製品を操作しないで下さい。
- スプレーをする場所は清潔に保ち、ペンキや溶剤の容器、ポロ布、その他の可燃性の物を置かないで下さい。
- スプレーされているペンキ及び溶剤の内容物を認識して下さい。材料の安全についてのデータ集 (MSDS) とペンキ及び溶剤の容器に付随するラベルを全て読んで下さい。製造者によるペンキ及び溶剤の安全に関する指導に従って下さい。
- 消火器具が備えられ、又これが使えるものでなければなりません。
- スプレー装置はスパークを発生させます。可燃性液体を洗浄用に噴霧または使用する場合、スプレー装置を爆発性蒸気から最低 20 フィート (6 m) 離して下さい。

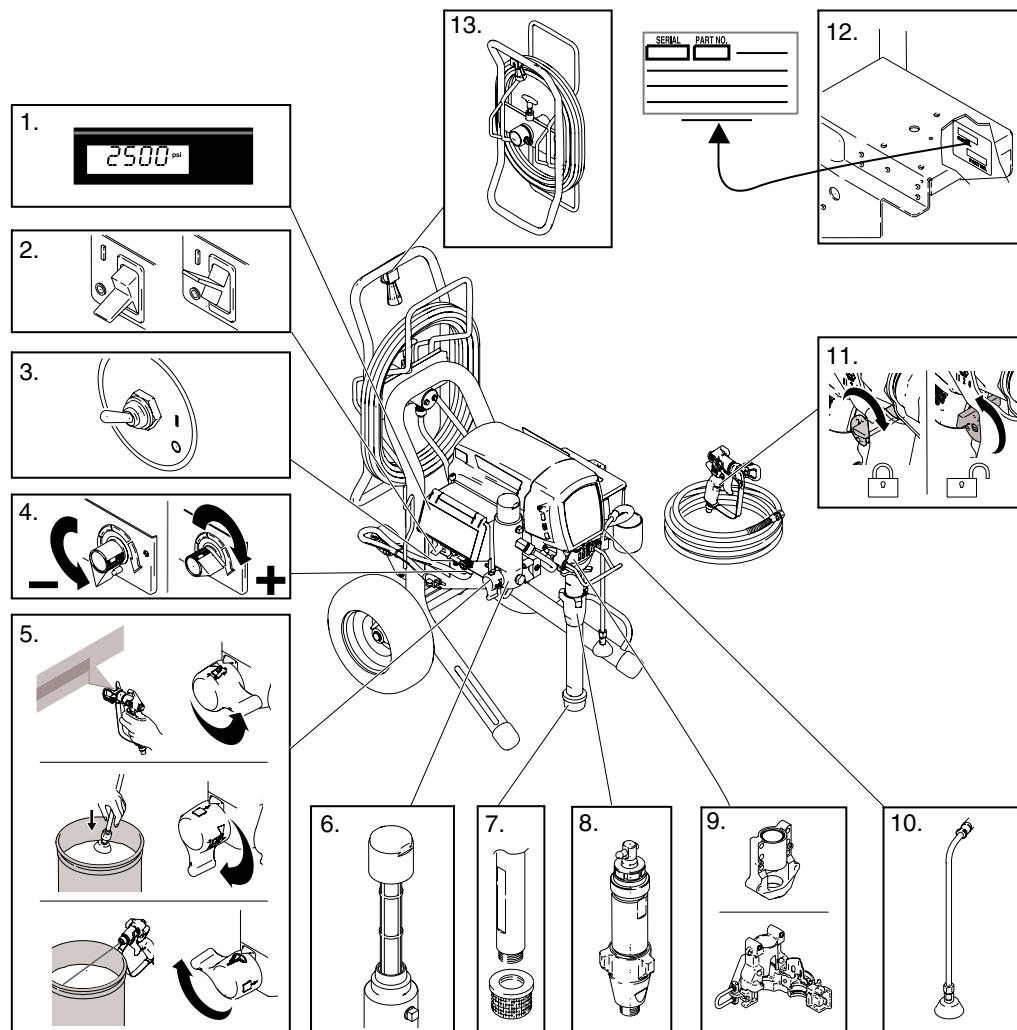
皮膚への噴射の危険



- 人間もしくは動物に向ってガンやスプレーを発射しないで下さい。
- 手やその他の体の部分を噴射物から離して下さい。例えば、液漏れを体の一部で止めようとししないで下さい。
- 常にノズル先端ガードを使って下さい。ノズル先端ガードが定位置にない場合はスプレーしないで下さい。
- グラコのノズル先端をご利用下さい。
- ノズル先端の清掃及び交換は注意深く行って下さい。ノズル先端がスプレー中に詰まった場合は、ノズル先端を清掃の為取り外す前にユニットをオフにして圧力を解放する**圧力解放手順**に従って下さい。
- 誰も人が付いていない場合は、ユニットを通電のまま、或いは加圧したままにしないで下さい。ユニットが使用されていない時は、ユニットをオフにし、ユニットをオフにする為の**圧力解放手順**に従って下さい。
- 高圧スプレーが、有害物質を体内に噴射し重篤な傷害をもたらす可能性もあります。このような噴射があった場合は、**直に外科処置を受けて下さい**。
- ホースと部品の破損の兆候を点検して下さい。破損したホース及び部品は交換して下さい。
- 本システムは 3300psi (圧力単位: 平方インチ当たりのポンド) の圧力が出ます。最低限 3300psi の規格のグラコ交換部品もしくは アクセサリをご利用下さい。
- スプレーしない時は必ずトリガー・ロックを掛けて下さい。トリガー・ロックが正しく機能しているか確認して下さい。
- ユニットを操作する前に、全ての接続が確実にされている事を確認して下さい。
- ユニットの停止と圧を急速に逃がす方法を理解して下さい。コントロールについては十分に精通して下さい。

 警告	
 	<p>装置の誤用による危険 装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ペンキの吹き付けの際は、常に適切な手袋、目の保護具、呼吸装置或いはマスクを着用して下さい。 • 子供の側では装置を動かしたり、ペンキの吹き付けをしないで下さい。子供は常に器具から遠ざけて下さい。 • 手を伸ばし過ぎたり、不安定な支えの上に立たないで下さい。常に有効な足場を使い、バランスを保って下さい。 • 緊張を保ち、取りかかっている作業から目を離さないで下さい。 • 誰も人が付いていない場合は、ユニットを通電のまま、或いは加圧したままにしないで下さい。ユニットが使用されていない時は、ユニットをオフにし、ユニットをオフにする為の 圧力解放手順 に従って下さい。 • 疲労しているとき、または薬物の服用や飲酒状態で装置を操作しないで下さい。 • ホースをよじれさせたり、曲げ過ぎないで下さい。 • グラコが特定したものを超過する気温及び圧力にホースをさらさないで下さい。 • 器具を引っぱたり、持ち上げたりする為にホースに力を加えないで下さい。
 	<p>感電による危険 本器具は接地が必要です。不適切な接地、設定またはシステムの使用により感電する可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ケーブル接続を外したり、装置の修理を開始する前にメインスイッチの電源を OFF にし、電源を抜きます。 • 接地された電源にのみ接続します。 • すべての電気配線は資格を有する電気工事士が行う必要があります。ご使用の地域におけるすべての法令に従って下さい。
	<p>加圧されたアルミニウム部品の危険 加圧された器具におけるアルミニウムに不適合な液体を用いると、重大な化学反応及び器具の破裂が生じます。この警告に従わないと死亡事故、重大な人身事故、或いは物損をもたらす可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1,1,1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素溶剤あるいは、その様な溶剤を含む液体は使用しないで下さい。 • その他の多くの液体もアルミニウムに反応する化学品を含む可能性があります。材料の仕入れ先に連絡して適合性を調べて下さい。
 	<p>回転部品の危険 運動部品により指や身体の一部を挟んだり、傷つけたり、切断したりする可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 運動部品に近づかないで下さい。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないで下さい。 • 加圧された装置が、不意に動き出すことがあります。装置の点検、移動または修理前には、本説明書の圧力の逃がし方の手順に従い、全ての電源を遮断して下さい。
	<p>個人用保護具 目の怪我、聴力傷害、有毒ガスの吸入、火傷等の重大な人身事故を避けるため、装置の運転、修理を行う時、または作業場所にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。保護具の例としては以下のようなものがあります：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 目の保護具及び聴力保護具。 • 液体および溶剤製造元が推奨する呼吸マスク、防御服、及び手袋。

各構成部品の名称



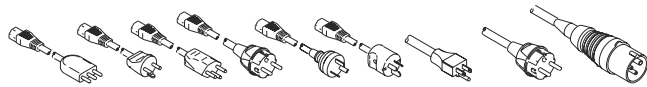
ti14839b

1	プレミアムデジタルディスプレイ
2	スイッチ ON/OFF
3	ウォッチ・ドッグ [?] スイッチ (マーク V 及びスタンダード・ユニットにはご用意が有りません。)
4	圧力コントロール
5	プライム / スプレーバルブ
6	フィルタ
7	サイフォンチューブ
8	Pump
9	ベアリングハウジング / ProConnect [?]
10	ドレンチューブ
11	引き金ロック
12	モデル / シリアル タグ
13	ホース・リール

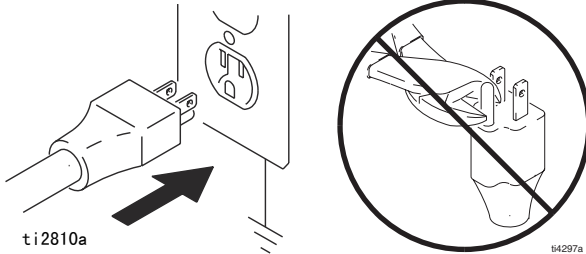
接地

装置は必ず接地するようにして下さい。接地を行うことで、静電蓄積または回路短絡による電流を配線を通して逃がし、スタティックショックおよび感電の危険を減らします。

スプレー装置のコードは、適切な接地接点のある接地ワイヤ付きです。



プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付け、接地が行われたアウトレットに接続する必要があります。



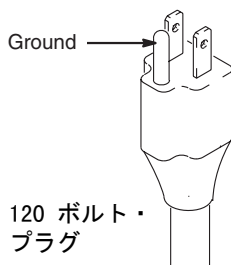
プラグを改造しないで下さい。プラグに手を加えた場合は、保証が無効となります。プラグがアウトレットに合わない場合は、資格を有する電気工事士に取り付けを行わせるようにして下さい。アダプタは使用しないで下さい。

電源条件

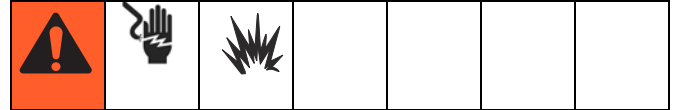
- 100-120V 装置の要件：100-120 VAC、50/60 Hz、15A、単相。
- 230V 装置の要件：230 VAC、50/60 Hz、10A、1 単相。

延長コード

延長コードは、損傷されていない接地接点があるもののみを使用します。延長コードが必要な場合は、3 線 12 AWG (2.5 mm²) 以上のコードを使用して下さい。



缶

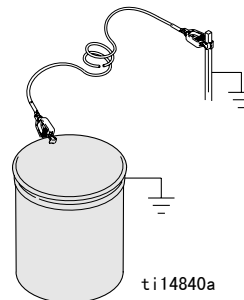


溶剤およびオイルベースの液：ご使用の地域の法令に従って下さい。コンクリートのような 接地された表面に置かれた導電性金属缶のみを使用します。

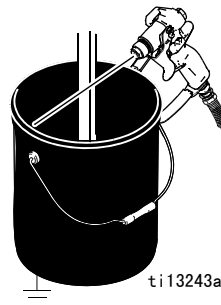
紙や厚紙など接地連続性を遮断するような非導電性の面に缶を置かないで下さい。



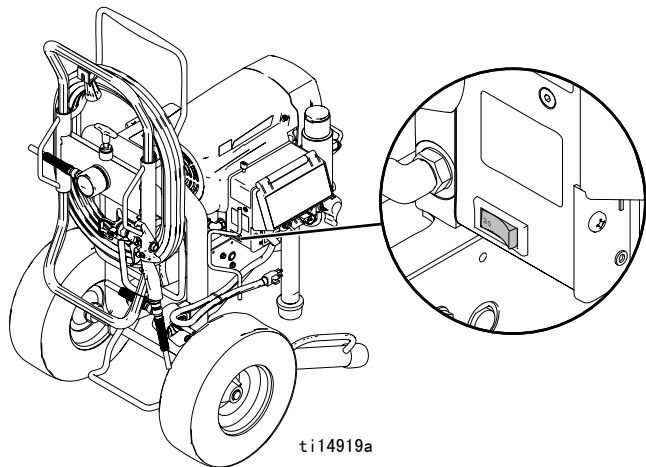
金属缶の接地：一方の端を缶に、他方の端を実際の地面に接続します。



洗浄または圧力開放時に接地の連続性を確保するには：接地された金属缶に向けてスプレーガンの金属部分をしっかりと握ってガンの引き金を引きます。

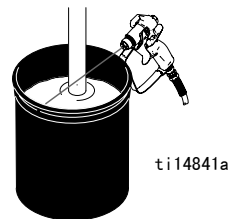
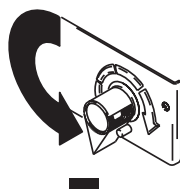


15/20 アンプ・スイッチ (ご用意の無い製品もあります)

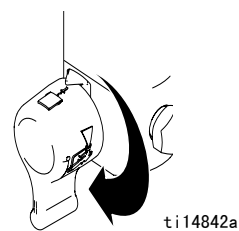
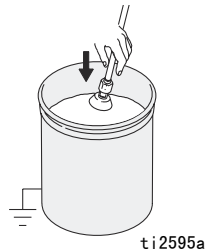


回路の定格により、15A か 20A の設定を選択して下さい。

3. 圧力を最低設定にします。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。



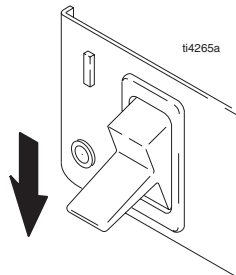
4. ドレンチューブを缶の中に入れます。プライム・バルブをドレンの位置まで閉めます。



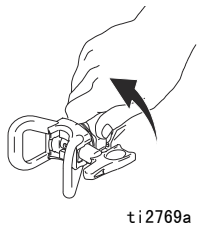
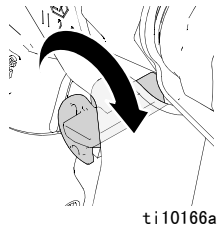
圧力の逃がし方



1. 電源を OFF にします。7 秒間待って放電させます。



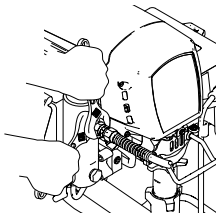
2. ガンの引き金の安全装置をロックします。ガードおよびスイッチを取り外します。



設定

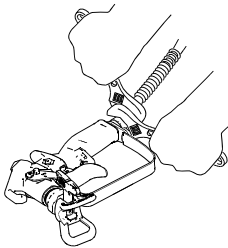


1. **スタンダード・モデルのみ**：スプレー装置にグラコエアレスホースを接続します。しっかりと締めます。



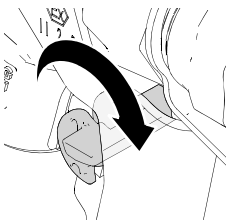
ti14843a

2. **スタンダード・モデルのみ**：ホースのもう一方の端をガンに接続してしっかりと締めます。



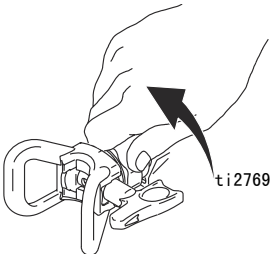
ti13031a

3. スプレーガンの引き金のセーフティロックを掛けます。



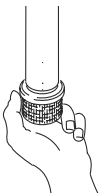
ti10166a

4. チップガードを取外します。

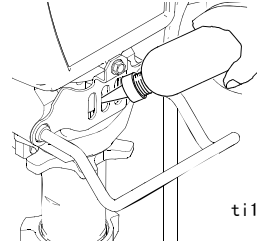


ti2769a

5. インレットストレーナに汚れ、詰まりがないか点検します。

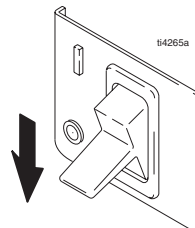


6. パッキンの早期磨耗を防ぐため、スプレーする毎にスロートパッキンナットに Graco TSL を満たします。スプレーの都度この作業を行なって下さい。



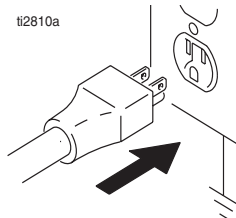
ti13453a

7. 電源を OFF にします。



ti4265a

8. 正しく接地されたコンセントに電源コードを差し込みます。



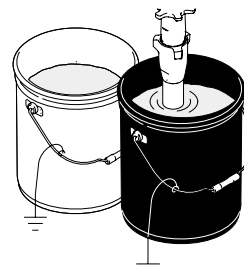
ti2810a

9. プライム・バルブをドレンの位置まで下に下げます。



ti14842a

10. 洗浄用液体を少し入れた接地済み金属缶にポンプを入れます。接地ワイヤを缶および 実際の地面に取り付けます。**始動方法**の 1. - 5. を実施し、出荷時にスプレー装置に注入してあるストレージオイルを洗浄します。水性塗料を洗浄する場合は水を使用し、油性塗料およびストレージオイルの場合は、ミネラル・スピリッツを使用します。

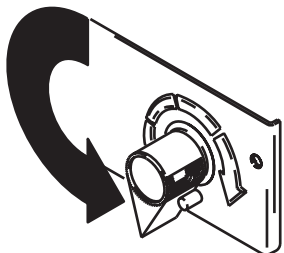


ti14844a

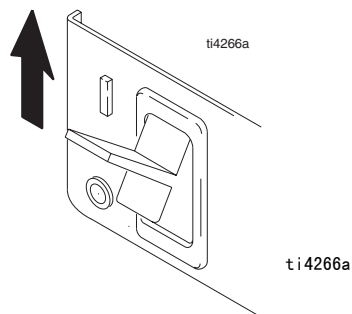
始動



1. 圧力コントロールを 最低圧力にします。



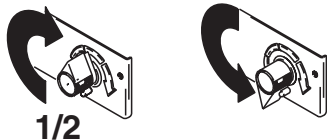
2. 電源を ON にします。



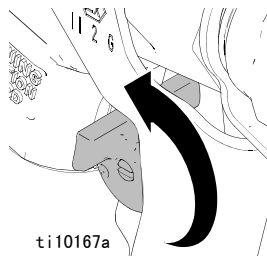
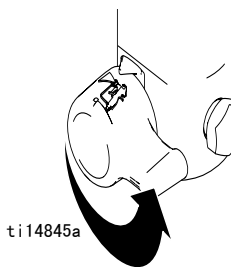
3. 圧力を 1/2 回転分上げてモータを始動させ、15 秒間液体をドレンバルブ中で循環させ、圧力を下げます。



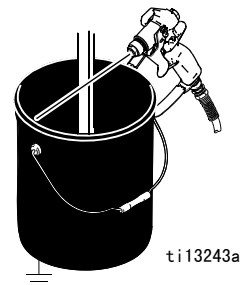
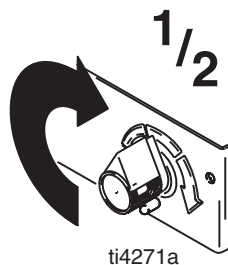
15sec.



4. プライム・バルブを「スプレー」位置まで回します。ガンの安全引き金を外して下さい。

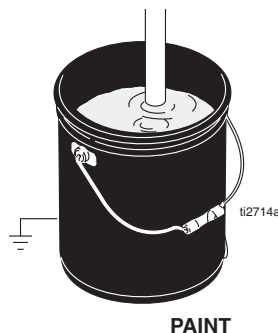


5. ガンを接地した洗浄用容器に向けて持ちます。ガンの引き金を引き、液体圧力を 1/2 回転分増加します。1 分間 洗浄します。

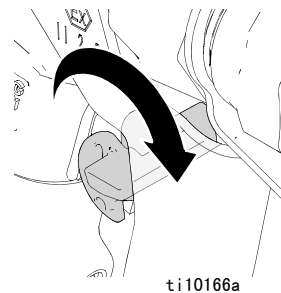
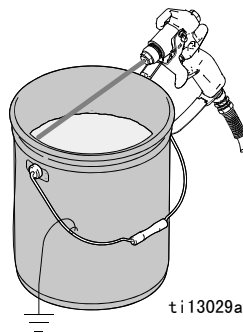


6. 漏れがないか点検します。手や雑巾で洩れを止めてはいけません。洩れが発生した場合は、8 ページの圧力開放手順を実行して下さい。金具をしっかり締めて下さい。始動方法の 1 - 5 を実行します。洩れがない場合は手順 7 へ進んで下さい。

7. 塗料缶の中にポンプを入れます。



8. 塗料が出て来るまで洗浄用容器に向けてガンの引き金を引きます。ガンを塗料缶へ向けて 20 秒間引き金を引きます。ガンの安全装置を ON にします。チップおよびガードを取り付けます。次頁の説明を参照のこと。

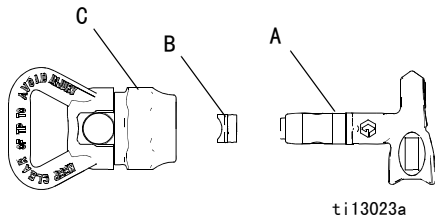


スイッチ・チップの取り付け

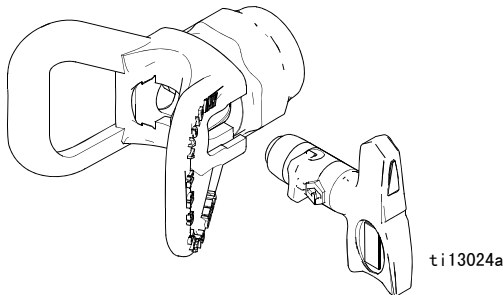
噴霧



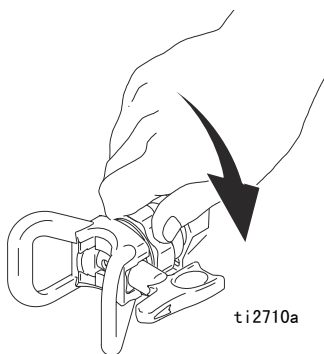
1. スプレー・チップ (A) を用いて OneSeal™ (B) をガード (C) に挿入します。



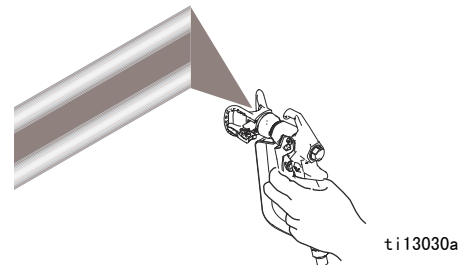
2. スwitch・チップを挿入します。



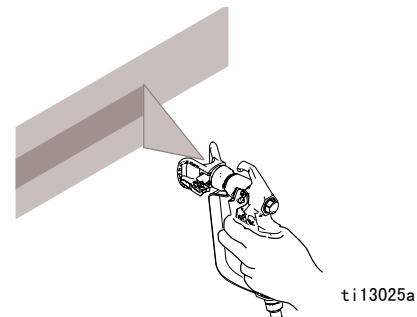
3. ガンにアセンブリをネジで取り付けます。ネジを締めます。



1. テストパターンのスプレーを行います。ヘビーエッジを避けるために圧力を上げます。圧力を調整してもヘビーエッジが避けられない場合は、小さいサイズのチップを使用して下さい。

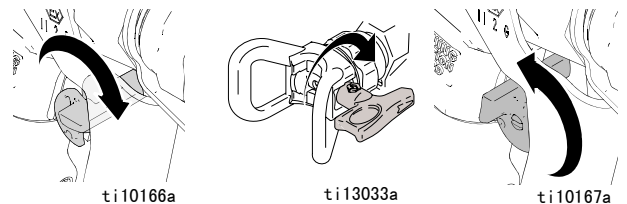


2. 表面から 10-12 インチ (25-30 cm) 離してガンを垂直に持ちます。50% のオーバーラップで往復させてスプレーします。移動後にガンを引き金を引き、停止前に引き金を戻します。

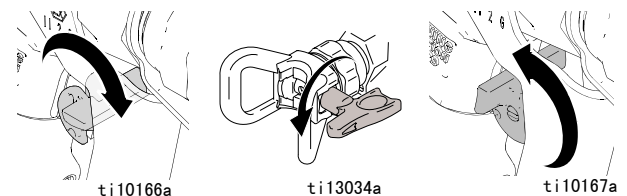


詰まりの取り除き

1. 引き金を戻して、安全装置を ON にします。SwitchTip を回転させます。安全装置を OFF にします。ガンの引き金を引いて詰まりを清掃します。ガンを手または雑巾に向けてはいけません。



2. 安全装置を ON にします。スイッチを元の位置に戻します。安全装置を OFF にし、スプレーを続行します。



WatchDog™ 保護システム

(すべてのモデルで使用できるわけではありません。)

マテリアルの缶が空の場合、ポンプは自動停止します。

変更をアクティブにするには：

1. 始動を行なって下さい。



ti7398a

2. デジタルディスプレイ付きプレミアム装置：
WatchDog スイッチを ON にすると **WD ON** が表示されます。**EMPTY** が表示されるか、またはフラッシュし WatchDog 保護システムによりマテリアル缶が空であることが検出されるとポンプが停止します。



ti6224a

3. WatchDog スイッチを OFF にします。マテリアルを追加するか、またはスプレー装置を再プライムします。ポンプスイッチを OFF にした後 ON にし、WatchDog 保護システムをリセットします。再度 WatchDog スイッチを ON にしてマテリアルのレベルをモニタします



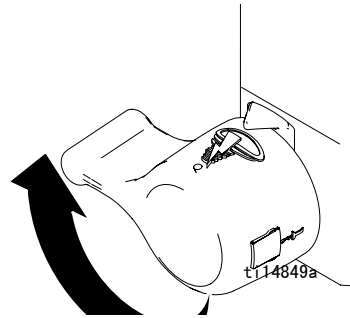
ti7399a

ti7399a

ファスト・フラッシュ

加速された速度でホースとガン进行を洗浄する場合には、次の手順を実行して下さい。



1. 16 頁にある清掃の手順 1-3 を実行します。
2. ガン・トリガーを引き、プライム・バルブをドレン位置まで下げ、次にファスト・フラッシュにして下さい。



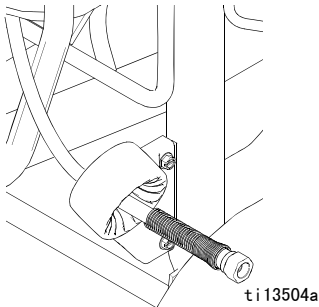
ti14849a

3. 液体が透明になるまでフラッシュ・システムを続けて下さい。

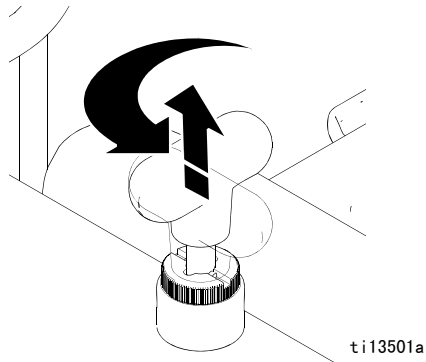
ホース・リール (ご用意の無い装置もあります)

							
ホースを巻き上げ中は、頭がホース・リールに近づかない様にご注意下さい							

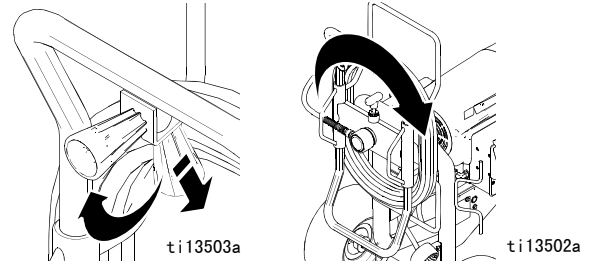
1. ホースがホース・ガイドに嵌められている事をご確認下さい。



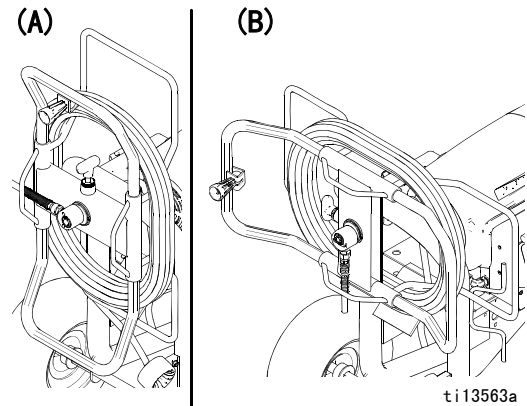
2. ホース・リールを開放する為に、ピボット・ロックを持ち上げて 90° 回転させて下さい。ホースを引いて、ホース・リールから取り外します。



3. リールの持ち手を上に持ち上げ時計回りに回転させてホースを巻き込みます。



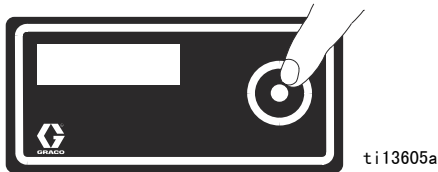
注意：ホース・リールは使用 (A) と 保管 (B) の二つの位置に固定出来ます。



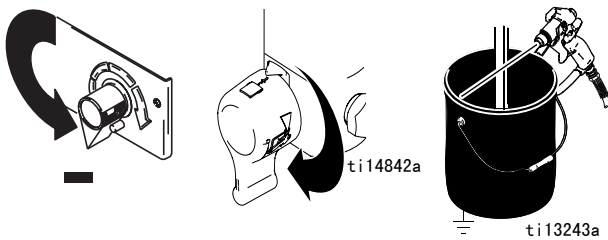
デジタル・トラッキング・システム (ご用意の無い装置もあります)

操作メインメニュー

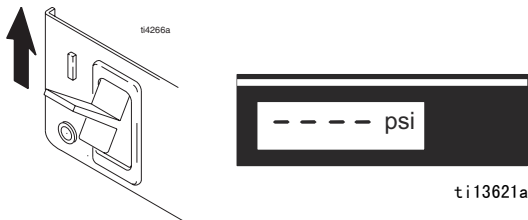
短時間押すと、次の画面に移動します。単位の変更またはデータのリセットを行うには、(5 秒間) 押し続けます。



1. 圧力を最低設定にします。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。プライム・バルブを締めて、ドレン位置にします。

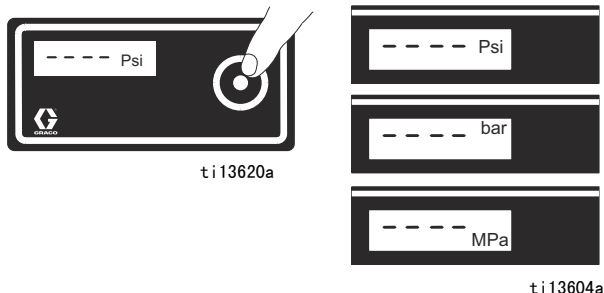


2. 電源を ON にします。圧力画面が表示されます。圧力が 200 psi (14 bar, 1,4 MPa) 以下にならないと破線は表示されません。



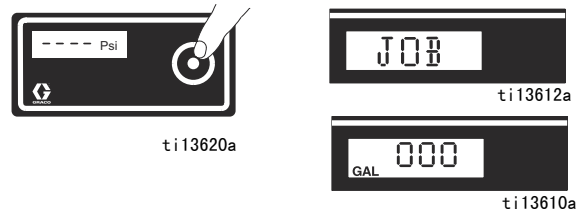
表示単位の変更

DTS ボタンを 5 秒間押して、圧力単位 (psi, bar, MPa) を希望の単位に変更します。Bar または MPa を選択すると、ガロン からリットル x 10 に変更されます。表示単位を変更するには、DTS のモードが圧力表示モードになっており、かつ圧力がゼロである必要があります。



ジョブガロン

1. ジョブガロン (またはリットル x 10) に移動するには、DTS ボタンを短時間押します。



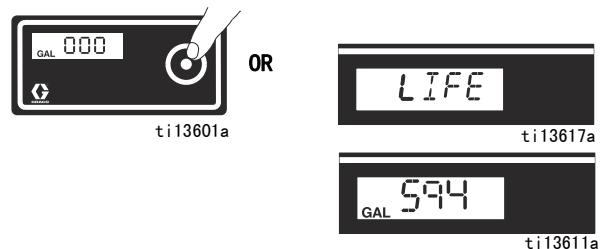
注意: JOB という文字がスクロールされた後、1000 psi (70 バール, 7 MPa) 以上でスプレーされたガロン数が表示されます。

2. 長押しして、ゼロにリセットして下さい。

ライフタイム (通算) ガロン

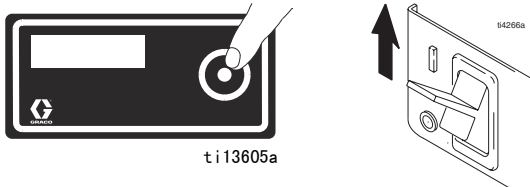
1. ライフタイム・ガロン (またはリットル x 10) に移動するには、DTS ボタンを短時間押します。

注意: LIFE という文字が短時間スクロールされた後、1000 psi (70 バール, 7 MPa) 以上でスプレーされた ガロン数が表示されます。



セカンダリメニュー - ストアドデータ および WatchDog ポンプ保護モード

1. 圧力が十分解放されていない場合は、**圧力解放手順 1 - 4** を実行します。
2. DTS ボタンを押した状態で電源スイッチを ON にします。



3. **SERIAL NUMBER** がスクロールされ、次に連番（例 00001）が表示されます。



4. DTS ボタンを短時間押すと **MOTOR HOURS** という文字が画面にスクロールされた後、モータの合計駆動時間が表示されます。



5. DTS ボタンを短時間押します。 **LAST ERROR CODE** という文字が画面にスクロールされた後、最後のエラーコードが表示されます。例：E=07。（修理説明書）



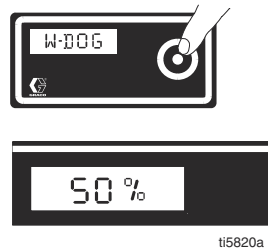
6. DTS ボタンを押し続けて エラーコードをクリアしてゼロにします。



7. DTS ボタンを短時間押すと **W-DOG** という文字が画面にスクロールされた後、Watchdog スイッチが OFF の場合は **OFF** が、ON の場合は **ON** が表示されます。



8. DTS ボタンを（8 秒間）押したままにし、WatchDog Trigger % メニューに移動します。DTS ボタンを押し続けると、現在のスプレー圧力の 30、40、50 または 60% でトリガするようウォッチ・ドッグを設定することができます。希望の % が表示されたら DTS ボタンを放します。デフォルトは 50% です。



9. **SOFTWARE REV** に移動するには、ボタンを短時間押します。



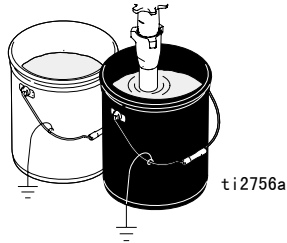
10. DTS ボタンを短時間押して下さい。**MOTOR ID RESISTOR** とモデル・コード番号がスクロールされます（下記参照）。

コード番号	型番
0	695
2	795 / マーク IV
4	1095 / 220V マーク V
6	1595 / 120V マーク V

清掃

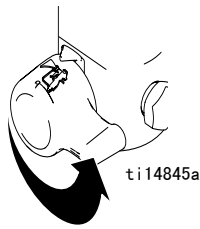
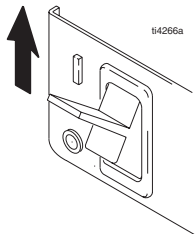


1. (8), ページの圧力開放手順の 手順 1 - 4 を実行します。塗料からサイフォンチューブを取り出し、洗浄用液体の中に入れます。

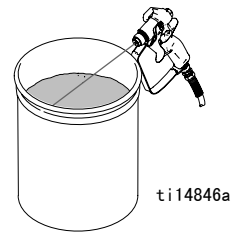
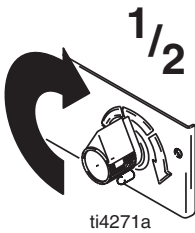


注：水性塗料には水を、油性塗料には、ミネラル・スピリッツ或いは製造者が推奨する溶剤を使用します。

2. 電源を ON にします。プライム・バルブをスプレー位置まで前に進めて回して下さい。



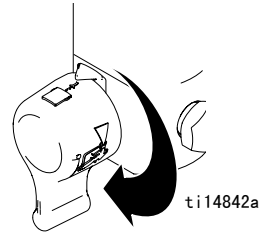
3. 圧力を 1/2 に上げます。塗料缶に向けてガンを持ち、引き金の安全装置を OFF にします。洗浄用液体が出て来るまでガンの引き金を引きます。



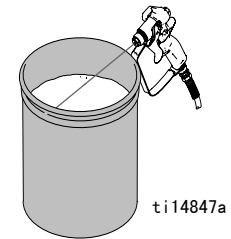
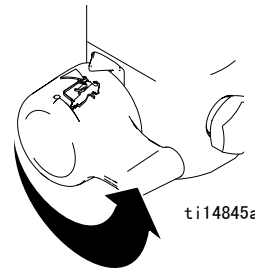
4. ガンを廃棄用容器に移動させ容器に向けてガンをもち、完全にシステムを洗浄します。引き金を戻し、引き金の安全装置を ON にします。



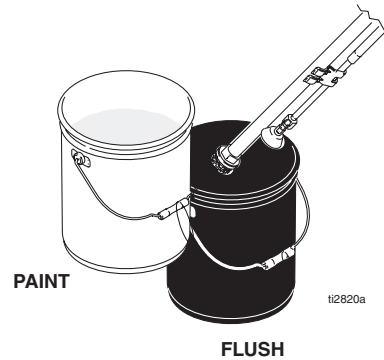
5. プライムバルブをドレン位置まで下げて、洗浄液体が透明になるまで循環させます。



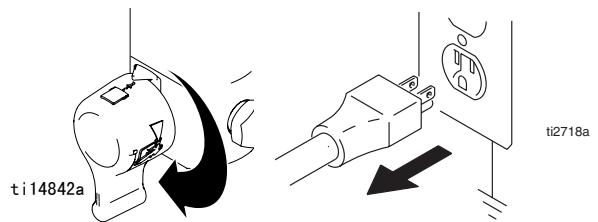
6. プライムバルブをスプレー位置まで前に回します。洗浄用容器に向けてガンの引き金を引き、ホースから液体を取り除きます。



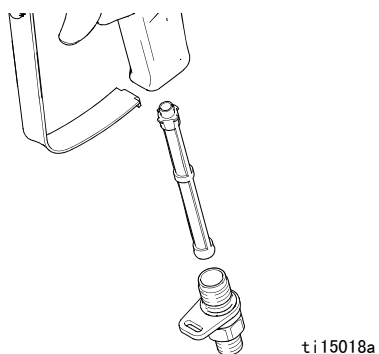
7. サイフォンチューブを洗浄用液体から引き上げ、スプレー装置を 15 から 30 秒間作動させ、液体を排出します。電源を OFF にします。



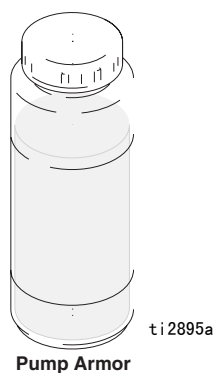
8. プライム・バルブをドレン位置まで下げます。スプレー装置の電源を外します。



9. フィルタが装着されている場合は、ガンおよびスプレー装置から取り外します。清掃し点検します。フィルタを取り付けます。



10. 水で洗浄した場合は、軽油または Pump Armor で再洗浄して、凍結腐食防止用保護コーティングを取り除いて下さい。



11. スプレー装置、ホースおよびガンを水または軽油を染み込ませた雑巾で拭きます。



技術データ

機種	100 - 120V, A, Hz	220 - 240V, A, Hz	ジェネレータ 最小 W	モータ HP (W)	回転 / ガロン (リットル)	最大供給 gpm (lpm)	最大チ ップサイズ	液体アウ トレット npsm
695	14.8, 50/60	9, 50/60	5000	2.0 (1490)	226 (60)	0.95 (3.6)	0.031	1/4 インチ
795	15, 50/60	10, 50/60	5000	2.2 (1640)	195 (52)	1.1 (4.2)	0.033	1/4 インチ
マーク IV	15, 50/60	適用なし	5000	2.2 (1640)	195 (52)	1.1 (4.2)	0.033	3/8 イン チ
1095	15, 50/60	10, 50/60	5000	2.4 (1790)	123 (33)	1.2 (4.5)	0.035	1/4 インチ
Mark V	適用なし	10, 50/60	5000	2.4 (1790)	110 (29)	1.3 (4.9)	0.037	3/8 イン チ
1595	20/15, 50/60	適用なし	5000	2.8 (2090)	110 (29)	1.35 (5.1)	0.039	1/4 インチ
Mark V	20/15, 50/60	適用なし	5000	2.8 (2090)	110 (29)	1.35 (5.1)	0.039	3/8 イン チ

基本スプレー装置接液部品.....
 亜鉛およびニッケルプレート炭素鋼、ナイロン、
 ステンレス鋼、PTFE、Acetel、皮、UHMWPE、
 アルミニウムタングステンカーバイド、PEEK、真鍮

騒音レベル
 音源出力 91 dBA*
 音圧 82 dBA*
 *ISO 3744 に準拠し 3.1 フィート (1 m) の距離で測定

サイズ

モデル	重量 lb (kg)			高さ インチ (cm)			長さ インチ (cm)			幅 インチ (cm)
	ロー・ ボーイ	ハイ・ ボーイ	クイック・ リール	ロー・ ボーイ	ハイ・ ボーイ	クイック・ リール	ロー・ ボーイ	ハイ・ ボーイ	クイック・ リール	
695	94 (43)	94 (43)	111 (50)	27.5 (69.9)	ハンドルを上にする : 28.5 (72.4) ハンドルを下にする : 38.75 (98.4)	39 (99)	37 (94)	26 (66)	29.5 (75)	22.5 (57.2)
795	98 (45)	98 (45)	115 (52)	27.5 (69.9)	ハンドルを上にする : 28.5 (72.4) ハンドルを下にする : 38.75 (98.4)	39 (99)	37 (94)	26 (66)	29.5 (75)	22.5 (57.2)
マーク IV	適用 なし	適用 なし	119 (54)	適用 なし	適用なし	39 (99)	適用 なし	適用 なし	29.5 (75)	22.5 (57.2)
1095	適用 なし	120 (55)	141 (64)	適用 なし	ハンドルを上にする : 29.5 (74.9) ハンドルを下にする : 38.5 (97.8)	39 (99)	適用 なし	26 (66)	28 (71)	24 (61)
1595	適用 なし	125 (57)	146 (66)	適用 なし	ハンドルを上にする : 29.5 (74.9) ハンドルを下にする : 38.5 (97.8)	39 (99)	適用 なし	26 (66)	28 (71)	22.5 (57.2)
Mark V	適用 なし	130 (59)	151 (68)	適用 なし	ハンドルを上にする : 29.5 (74.9) ハンドルを下にする : 38.5 (97.8)	39 (99)	適用 なし	26 (66)	28 (71)	24 (61)

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

FOR GRACO CANADA CUSTOMERS

The Parties acknowledge that they have required that the present document, as well as all documents, notices and legal proceedings entered into, given or instituted pursuant hereto or relating directly or indirectly hereto, be drawn up in English. Les parties reconnaissent avoir convenu que la rédaction du présente document sera en Anglais, ainsi que tous documents, avis et procédures judiciaires exécutés, donnés ou intentés, à la suite de ou en rapport, directement ou indirectement, avec les procédures concernées.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call 1-800-690-2894 to identify the nearest distributor.

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication. Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A0156

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P.O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2009, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.

www.graco.com
Revised 09/2011